

## 岩手県支部 委員会・研究会 活動報告

活動名	平成 29 年度河川研究会報告現場研修	(CPD 番号 29-6)
主催	公益社団法人日本技術士会東北本部岩手県支部河川研究会報告	
日時	平成 29 年 10 月 27 日 (金)                      13:00 ~ 16:30	
場所	Ⅰ 築川ダム (盛岡市築川地区)    Ⅱ 南川河川改修 (盛岡市都南)	
参加人数等	15 人	

### 活 動 内 容

#### 1 事業概要

- (1) 築川ダム) 目的：盛岡市築川下流域の洪水による浸水被害防止※河川改修とダムにより治水安全度 1 / 100、重力式コンクリートダム、ダム諸元：高さ 77.2m、堤頂長：249m、コンクリート体積：228,480m<sup>3</sup>、事業期間：平成 4 年度～平成 32 年度 ☆事業進捗：堤体約 50000m<sup>3</sup>、高さ約 20m で 26% の進捗
- (2) 南川河川改修) 目的：盛岡市都南地区、盛南区域(市)の洪水による浸水被害防止 治水安全度 1 / 30、河川改修による。①県施工区間：北上川合流点から 1450m、うち 415m 間は、二層河川改修、事業期間平成 5 年度～平成 28 年度 ☆平成 28 年度で事業完了  
②盛岡市施工区間：①～3400m 間、うち 1191m 間は、二層河川改修、事業期間平成 5 年～他事業 (区画整理・JR) と調整しながら早期完成を目指す予定  
☆事業進捗：延長 1020m 完成で約 30% 進捗

#### 2 現場見学

- (1) 築川ダム) ・ダムと河川改修による治水対策のうち河川改修の進捗に関すること・自然環境への配慮状況。・周辺環境整備に関すること。・ダム堤体斜面の安定工法に関すること。・ICT 技術の導入の可能性。・コンクリートの仕様等様々、治水計画、設計、施工計画に関し様々質疑応答できました。☆平成 32 年度の完成に向け着実に進捗していることを実感しました。ダム完成により沿川市街地の治水安全度が高まります。



- (2) 南川河川改修) ・治水効果発現状況・維持管理に関すること (特に草の繁茂対策) ・護岸工法の採用で土が挟まりそこから草が繁茂・草の繁茂を抑制するには、ある程度維持流量が必要。盛岡市施工部の二層河川から一層河川擦り付け部の計画に関する事。等 ☆早速今年 8 月の豪雨災害で効果発現しており沿川市街地の治水安全度は着実に上がっていることを実感しました。

